

報道関係者各位
2021年2月25日

株式会社デファクトスタンダード

**在宅時間の増加により、76.5%が光熱費が上昇。最も増えたのは電気代で75.8%
60.5%が所有する衣類の数が減少。不要品が増加傾向
ブランディア×HIS でんき「春の新生活応援キャンペーン」開催！
-クローゼットと電気の契約を見直し、おトクに新生活をスタート-**

BEENOS 株式会社(東証一部 3328)の連結子会社で、モノを通じて人と人をつなぐ「ブランディア」を運営する株式会社デファクトスタンダード(本社:東京都大田区、代表取締役社長:仙頭健一、以下「デファクトスタンダード」)は、電気小売り事業として「HIS でんき」を販売するHTB エナジー株式会社(本社:福岡県福岡市、代表取締役社長:赤尾昇平)と提携し、新生活をスタートにあたり、電気の契約の見直しをされる方、クローゼットの整理をされる方に向けた「春の新生活応援キャンペーン」を2021年3月1日(月)~4月30日(金)まで開催いたします。



◆在宅時間の増加により光熱費は増加し、使用するファッションアイテムの数は減少

今回のHIS でんきとの共同キャンペーンに関連し、デファクトスタンダードではブランディアユーザー162名に対し、「在宅時間の増加による光熱費とワードローブに関するアンケート」を実施いたしました。

在宅時間の増加により、76.5%の人が光熱費が増え、その中でも75.8%の方が特に電気代が増加したと回答しています。例年に比べ1か月5,000円以上光熱費が上がった人が17.7%いる一方、36.4%は節約対策をしていません。また、節約をしている人で最も多い方法は、電気、ガス、水道の使用を控える(33.8%)という結果となりましたが、ライフラインの使用を控えるのは日常の生活に大きく影響します。

さらに日常的に着用する衣服についても、生活の変化による影響が見られました。回答者の49.4%が昨年から今年にかけて所有する衣類の数は減少し、その上でさらに仕事着(43.2%)やバッグ、時計、アクセサリ(22.2%)の使用が減っています。特に使用が減ったアイテムとしてはアクセサリ類、バッグをあげる方が多く、在宅時間の増加により不用になったアイテムが増加している事がわかります。

◆新しい生活様式に対応し、この春はクローゼットと電気契約見直しのチャンス！

ブランディア×HIS でんき「春の新生活応援キャンペーン」では、特設ページからのお申し込みで電気の切り替えと不用なブランド品の買取申し込みも同時に行うことができ、これまで特に電気代の節約を検討していなかった方、不用なファッションアイテムが増えた方に便利にご利用いただけます。

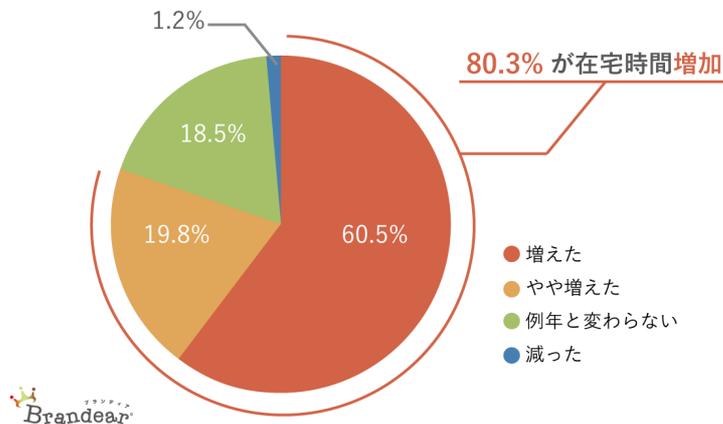
すでにブランディアに会員登録いただいているお客様がHIS でんきにお申し込みいただく場合、「ウルトラプラン」、「プライムプラン」の基本料金が3ヶ月間無料となります。また、HIS でんきをご契約済みのお客様の場合、ブランディアに買取をお申し込みいただくと、宅配キットを無料でお届けし、査定金額が10%アップとなります。HIS でんき、ブランディアの両方に新規でお申し込みいただく場合、その2つの特典を受けられます。

この機会に電気代やクローゼットを見直し、おトクな新生活をスタートしてはいかがでしょうか？

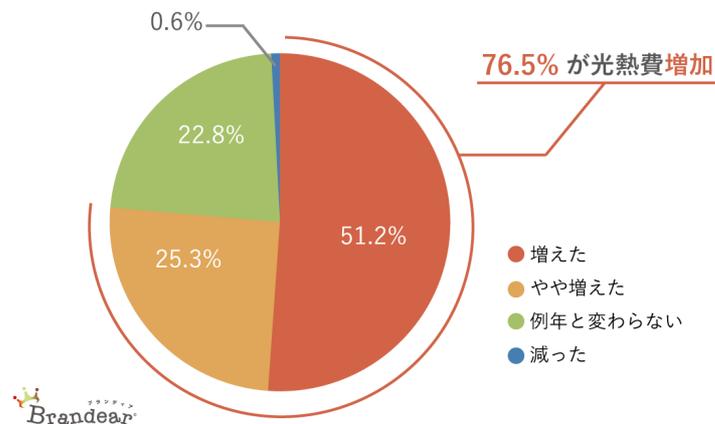
※共同リリースのため、重複して配信される場合がございます。予めご了承ください。

「光熱費とワードローブに関するアンケート」

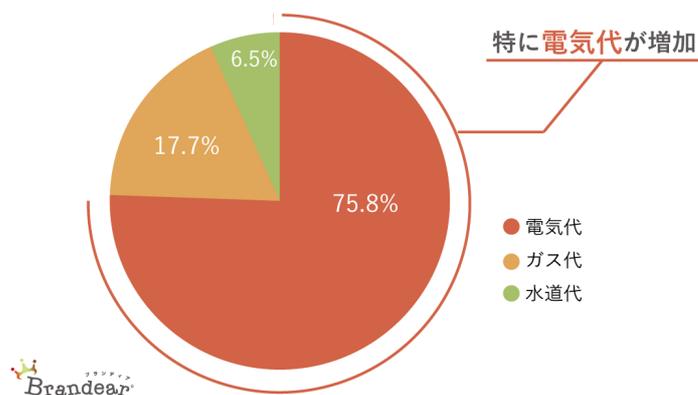
80.3%の方は在宅時間が増加し、76.5%の方が光熱費が増えたと回答。最も増えたのは電気代。
今季の冬は、例年に比べ在宅時間は増えましたか？



今年の冬は例年に比べ光熱費は増えましたか？

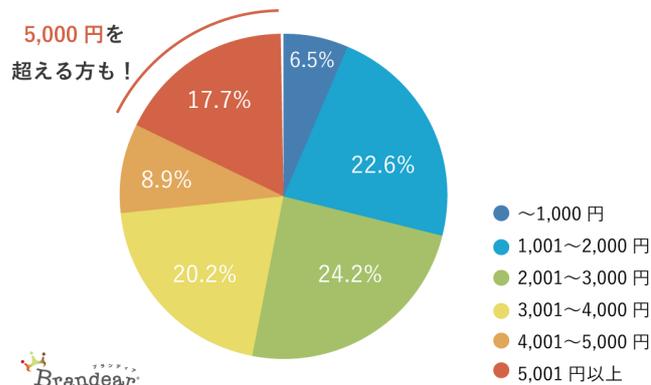


光熱費が増えたと答えた方は、どの項目が一番増えましたか？

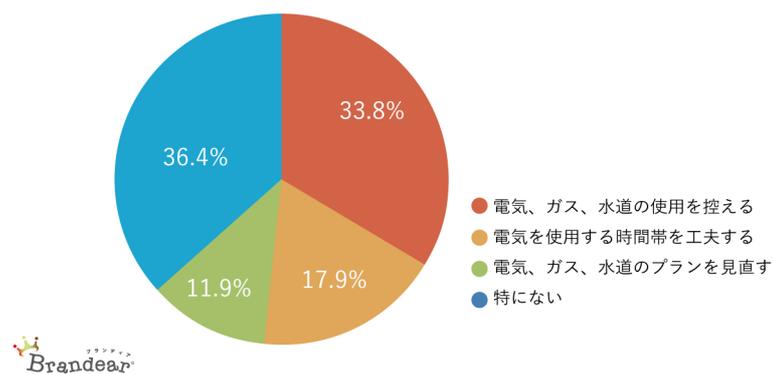


光熱費が増加した方は、1,000円以上の増加が93.5%。5,000円を超えて増加した方も17.7%いる一方、光熱費対策を特にしていない方が36.4%。

光熱費が増えた方は、例年に比べ、月にいくらほど増えましたか？

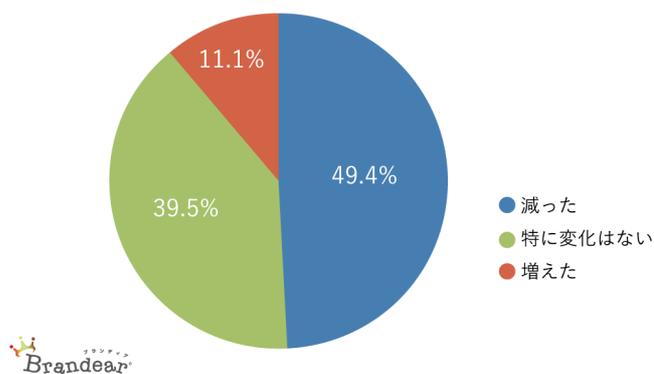


もし、光熱費を節約するために工夫していることがあればお答えください。

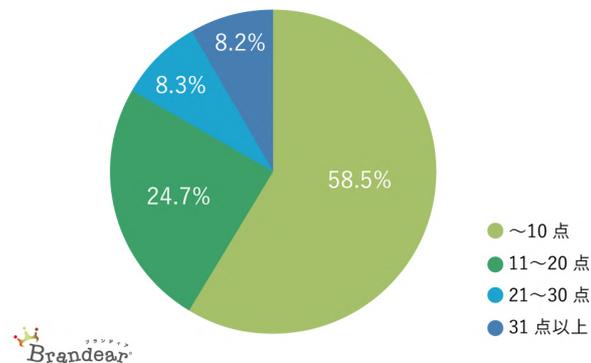


昨年から今年にかけて、49.4%の方が所有するファッションアイテムが減少。30点を超えて所有アイテムが減少した方も。

昨年から今年にかけて、所有するファッションアイテムの数に変化はありましたか？

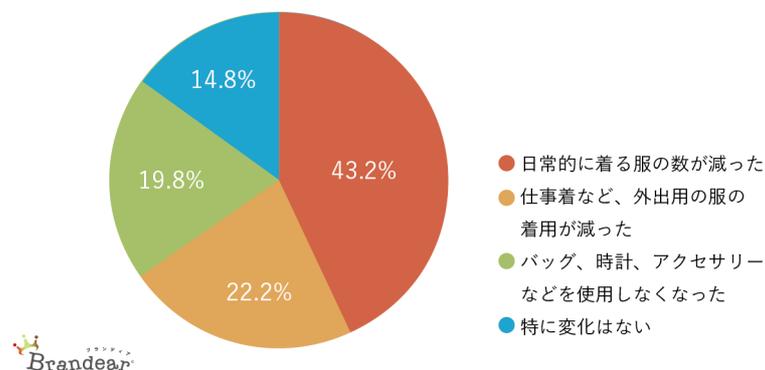


「減った」と答えた方は、どのくらい減ったか教えてください。
下さい。

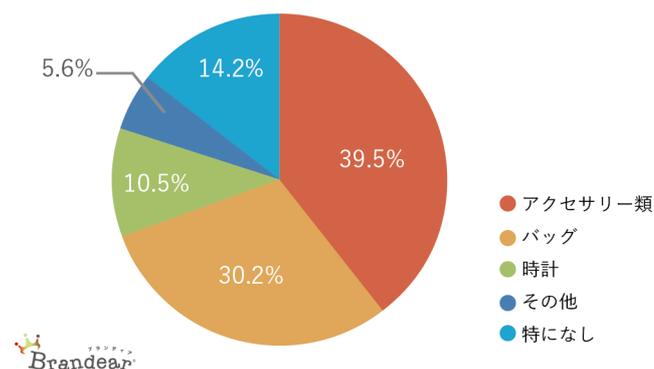


43.2%が日常的に着用する服の数が減り、42%が、仕事着やバッグなど、外出時に着用するアイテムの使用が減少。特にアクセサリ類(39.5%)、バッグ(30.2%)の使用が減少。

今季の冬は、例年に比べ日常的に着用する服に変化はありましたか？



お家時間が増えたことによって、使用が減ったファッションアイテムがあれば教えてください。



【調査概要】

調査日：2021年2月15日(月)～17日(水)

調査方法：インターネット調査

調査人数：162人

調査対象：ブランドファンユーザー

◆「春の新生活応援キャンペーン」概要

●実施期間

2021年3月1日(月)～4月30日(金)

●申し込み条件

専用フォームからのお申し込み

<https://htb-energy.co.jp/ultraprime/cpn20210301.html>

●特典内容

・ブランドファン 既存のお客様

HIS でんきへ申し込み

：「ウルトラプラン」「プライムプラン」の基本料金3ヶ月間無料

・HIS でんき 既存のお客様

ブランドファンへ宅配買取申し込み

：買取金額10%アップ+宅配キット無料

・新規お申し込みのお客様

両社への同時申し込み

：電気基本料金3ヶ月無料+買取金額10%UP+宅配キット無料



◆「Brandear (ブランドファン)」の概要

ブランド品宅配買取サービス「Brandear (ブランドファン <https://brandear.jp/>)」は、不要になったブランド品を「ダンボールに詰めて送るだけ」で査定・買取を行う、ブランド品宅配買取サービスです。インターネットからお申し込みいただくと届く宅配キットにお品物を詰めて送るだけの手軽さ、買取対象が約7,000ブランドという幅広さ、査定結果に納得がいかない場合には、無償でお品物を返却する安心感から、これまでに述べ300万人以上の方にご利用いただき、リコマースにおけるオンラインマーケットを拡大してきました。

また、店頭で買取を行う専門店「ブランドファン (<https://brandear.jp/shop>)」、ライブ査定「ブランドファン Bell (<https://brandear.jp/bell>)」など買取の窓口を広げ、オンライン、オフライン双方の利点を活かし、常にお客様の安心と利便性の向上を目指しています。さらに国内だけでなくグローバルリコマースにおけるマーケットを積極的に開拓し、国内外で求められるアイテムをお客様に直接、適正な価格で世界で販売することにより、買取価格の向上に努めています。ブランドファンは、価値ある品物を次に繋いでいく「バリューサイクル」な社会の実現を目指します。

◆「HIS でんき」の概要

人と自然の「共存・共生」をテーマにクリーンなエネルギーで皆さまの生活を支える新電力を目指しています

高度経済成長以降、私たちの快適で豊かな生活の変遷とともに、エネルギーの消費量は常に伸び続けてきました。g

そんな中 HTB エナジーは、創業から今日まで自然との共生をテーマにまちづくりを行ってきた「ハウステンボス」から作られる新たなエネルギー事業として生まれ、今では全国で電気の販売を行っています。

あなたのお住まいの地域から すぐにカンタン申し込み&充実の安心サポート
いまお使いの電気から、新電力「HTB エナジー」への切り替えにかかる費用は0円。いまお住まいの地域電力会社の電線を使用するため、電気の質は変わらず、安定供給が継続されます。一律2~8%割引や基本料金半額、従量料金一律などわかりやすい料金プランとなっており、ライフスタイルに合わせたプランが選べます。さらにお申し込みの際は、いつでも！どこでも！ダレでも！をモットーにサポート体制の充実に努めています。

おかげさまで全国で26万件以上のご契約となり、現在も順調に伸びており、これからも生活トータルサポート企業としてお客さまに喜ばれるさまざまなプランを提供してまいります
※<https://htb-energy.co.jp/about/>

■株式会社デファクトスタンダードの概要

- (1) 社名：株式会社デファクトスタンダード
- (2) 代表者：代表取締役社長 仙頭健一
- (3) 本店所在地：東京都大田区平和島3-3-8 山九平和島ロジスティクスセンター 5F
- (4) 設立年月：2004年4月27日
- (5) 資本金：100百万円※BEENOS株式会社（東証一部：3328）の連結子会社です。

■HTB エナジー株式会社の概要

- (1) 社名：HTB エナジー株式会社
- (2) 代表者：代表取締役社長 赤尾昇平
- (3) 本店所在地：福岡県福岡市中央区天神3丁目9番25号 東晴天神ビル
- (4) 設立年月：2015年2月2日
- (5) 資本金：95百万円※株式会社エイチ・アイ・エス（東証一部：9603）のグループ会社です。